

はじめに

栃木県では、「栃木県人権尊重の社会づくり条例」(H15.4.1)の制定及び「栃木県人権施策推進基本計画(改訂版)」(H23~27)の策定等をとおして、全ての県民の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会の実現のため、人権尊重の社会づくりを総合的に推進しています。

県教育委員会は、これらの趣旨を踏まえるとともに、「栃木県人権教育基本方針」(H13.11.6決定)に基づき、「とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)」(H23~27)において、視点の一つ「人権尊重の精神をはぐくむ教育の推進」のもと、三つの施策である「人権教育推進体制の確立」、「人権教育指導者の資質・能力の向上」、「人権教育の充実と人権啓発の推進」に努め、人権尊重の精神の涵養を目的とした人権教育を全ての学校全ての地域において積極的に推進しています。

生涯学習課では、平成9年度から同和教育に参加体験型学習(ワークショップ)を取り入れた『社会同和教育指導資料』を作成しています。そして、人権教育に発展的に再構築された平成14年度からは、『人権に関する社会教育指導資料』として、参加体験型学習を中心に、指導の実践に向けた資料を作成してきました。

今年度は、本資料やこれまでに作成した『人権に関する社会教育指導資料』を活用した人権教育の実践をさらに広めるという視点から、主にこれから人権教育に携わる方を対象とした「手軽にできるアクティビティ」と、すでに人権教育の実践を積極的に推進している方を対象とした「様々な人権問題におけるアクティビティ」を中心に、全3章構成で作成しました。

本資料が、社会教育の場面をはじめ、様々な学習の場で活用され、各市町において人権教育を推進する上で参考となることを期待しております。

平成24年3月

栃木県教育委員会事務局生涯学習課長 村山二郎

目次



はじめに

目次

編集の方針・本書の構成と使い方	… 1
第Ⅰ章	
栃木県教育委員会の取組について	… 3
栃木県教育委員会における人権教育の取組	… 3
栃木県教育委員会における人権教育の内容	… 6

第Ⅱ章	
手軽にできるアクティビティ	… 8
1 アイスブレーキング編	… 8
2 ショートアクティビティ編	… 12

第Ⅲ章	
様々な人権問題におけるアクティビティ	… 23
1 「フィルムフォーラム」	… 23
～拉致問題啓発アニメ『めぐみ』を活用して～	
2 「みんなの相談室」	… 26
3 人権啓発ポスターを作りましょう	… 32
～ハラスメントに視点をあてて～	

参考資料	
平成22年度 栃木県「人権に関する県民意識調査」（概要版）	… 34
「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」	… 38
視点6 人権尊重の精神をはぐくむ教育の推進	

参考文献一覧

おわりに



編集の方針と使い方

生涯学習課では、平成9年度から参加体験型学習（ワークショップ）を中心とした人権教育の実践資料を作成し、社会教育や学校教育の関係機関に配布して、広く活用を推進しています。

平成23年1月栃木県発行「人権に関する県民意識調査」からも、人権の尊重された社会をつくるために必要なことは「学校教育・社会教育における人権教育を充実する」が6割と最も多く、改めて様々な場面での人権教育の実践に対する期待が大きいことがわかります。そこで、人権教育担当者がより実践しやすくするために、第Ⅱ章では、短時間で手軽にできるショートアクティビティを紹介し、第Ⅲ章では、様々な人権問題におけるアクティビティを紹介しました。いずれのアクティビティも人権教育のねらいを明確に示し、さらに展開やアドバイス、ふりかえりの言葉などの例を示しました。

また、ホームページ（県教育委員会生涯学習課<http://www.pref.tochigi.lg.jp/m06/index.html>）には本文のほか、クリックマークの記載してあるアクティビティのワークシートも掲載しました。併せて御活用ください。



第Ⅰ章 栃木県教育委員会の取組について

栃木県教育委員会における人権教育の取組と内容をわかりやすく解説しました。

県教育委員会が推進している具体的な学習方法を知りたいときは、本書P4～5を御覧ください。

本書P6では、人権教育推進の三つの内容をわかりやすく図で表しました。P7では、様々な人権問題が確認できます。



第Ⅱ章 手軽にできるアクティビティ

第Ⅲ章 様々な人権問題におけるアクティビティ

第Ⅱ章では、手軽にできるアクティビティを紹介しました。

第Ⅲ章では、様々な人権問題について取り上げたアクティビティを紹介しました。

トロパス

●活動時間：30分
●グループ：3~5人

●目的：
1. ワンタンキをとおして、言葉遊びの中に隠れている
2. 言葉遊びがあることと気付くこととで、関係性
3. こだわらない、人間関係の視点にも気付かせる。

●材料：
1. OI程度
2. 紙
3. 子ども
4. 人
5. 色紙

●手順：
1. ①の人でワンタンキをします。友だちと書かれたワンタンキを繰り返して
2. ②の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に③の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に④の人に
3. ⑤の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に⑥の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に⑦の人に
4. ⑧の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に⑨の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に⑩の人に
5. ⑪の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に⑫の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に⑬の人に
6. ⑭の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に⑮の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に⑯の人に
7. ⑰の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に⑱の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に⑲の人に
8. ⑳の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㉑の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㉒の人に
9. ㉓の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㉔の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㉕の人に
10. ㉖の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㉗の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㉘の人に
11. ㉙の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㉚の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㉛の人に
12. ㉜の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㉝の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㉞の人に
13. ㉟の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊱の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊲の人に
14. ㊳の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊴の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊵の人に
15. ㊶の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊷の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊸の人に
16. ㊹の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊺の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊻の人に
17. ㊼の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊽の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊾の人に
18. ㊿の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊸の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊹の人に
19. ㊺の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊻の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊼の人に
20. ㊽の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊾の人に書かれたワンタンキを繰り返して、次に㊿の人に

＜アイスブレイキング編＞
5～10分程度でできる
ものです。適した活用の
仕方や言葉かけも示しま
した。

本事業実施ししよう
実施 3/20 実施 3/21 実施 3/22

●実施内容
1. 実施内容
2. 実施内容
3. 実施内容
4. 実施内容
5. 実施内容
6. 実施内容
7. 実施内容
8. 実施内容
9. 実施内容
10. 実施内容

＜ショートアクティビティ編＞
20分程度でできるもの
です。ファシリテーターへの
アドバイスやふりかえりの
言葉を吹き出しに示しま
した。

さらに活動を発展
・応用させること
ができます。

●実施内容
1. 実施内容
2. 実施内容
3. 実施内容
4. 実施内容
5. 実施内容
6. 実施内容
7. 実施内容
8. 実施内容
9. 実施内容
10. 実施内容

ホームページ・ク
リックマークの記載
があるものは、県教育
委員会のHPに、ワ
ークシートを掲載し
ました。

参考資料 平成22年度 栃木県「人権に関する県民意識調査」(概要版) とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)(一部)



社会教育における人
権教育の推進への期
待が大きいことがわ
かります。

●実施内容
1. 実施内容
2. 実施内容
3. 実施内容
4. 実施内容
5. 実施内容
6. 実施内容
7. 実施内容
8. 実施内容
9. 実施内容
10. 実施内容